中学校給食を豊かに

今年9月から3校で、選択 制のお弁当形式の中学校給食 が始まりました。9月の利用 は約1割です。



この状況は給食を単なる「食事の提供」と考えてい る教育委員会の姿勢のあらわれです。これは学校給食 法の教育の一貫としての「食育」と大きくかけ離れて います。日本共産党議員団は、スタートした中学校給 食を、保護者、生徒など関係者の声や意見をよく聞き、 食育としての給食として豊かにしていくべきと要望し ました。

古市府営住宅の建て替えは



「大阪維新の会」は、13万8千戸の府営住宅を半分 に減らす計画をうちだしました。府民の反対運動で撤 回しましたが、今後10年間で約1万戸減らすと言っ ています。

古市府営住宅の新築建て替えの第一期入居は平成 30年頃ですが、羽曳野市は、現入居者数をベースに した戸数しか考えていません。これでは、全戸数約 700戸の内、空家約200戸は減らすことになります。 全戸数を確保した建て替えと、秋の住民説明会の周知 徹底を強く要望しました。

「しなずせせらぎの道」を と緑の遊歩道



「しなずせせらぎの道」は、夏休みの10日間しか流 水されていません。これで「せせらぎの道」と言える でしょうか。

流水の期間を延長して、地域のコミュニテイ空間と して親しまれる「しなずせせらぎの道」にしていくべ きと要望しました。

防災・減災の 地域がベクに全

昨年の3.11東日本大震災以降、防災・減災の地域 づくりが重要な課題として問われています。

羽曳野市でも、様々な視点から災害に強い街づくり に取り組むべきです。

道路が狭く消防活動が困難な所、消火栓の適切な設 置などの消防活動については、消防戦略会議で協議し ているとのことです。

耐震基準を満たしている学校施設でも老朽化が進ん でいます。専門家による点検をすべきと要望しました。 防災会議には、女性委員や専門家を起用するなど、住 民の声を活かすことも併せて要望しました。

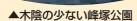
峰塚公園は、羽曳野市が誇れる公園となって

いるでしょうか。植樹を推進し、だれもが憩え る公園にしていくという将来の構想を示すべき です。

また、古墳についても、公園にマッチするよ うに遊歩道を設けるなどして、散策できるよう 整備すべきです。市は、峰塚公園は植樹もして、 将来誇れる公園にしていくとのことでした。

そ

民の



日本共産党 羽曳野市会議員

ご相談はお気軽にお寄せください



南恵我之荘3-7-2 TEL 938-4701 FAX

同上



ささい真世子

高鷲6-8-4 TEL 931-1860 (FAX) 同上



学園前4-3-21 TEL 958-5876 FAX 957-6262



西浦1-7-6 TEL 958-1322 (FAX) 958-2624